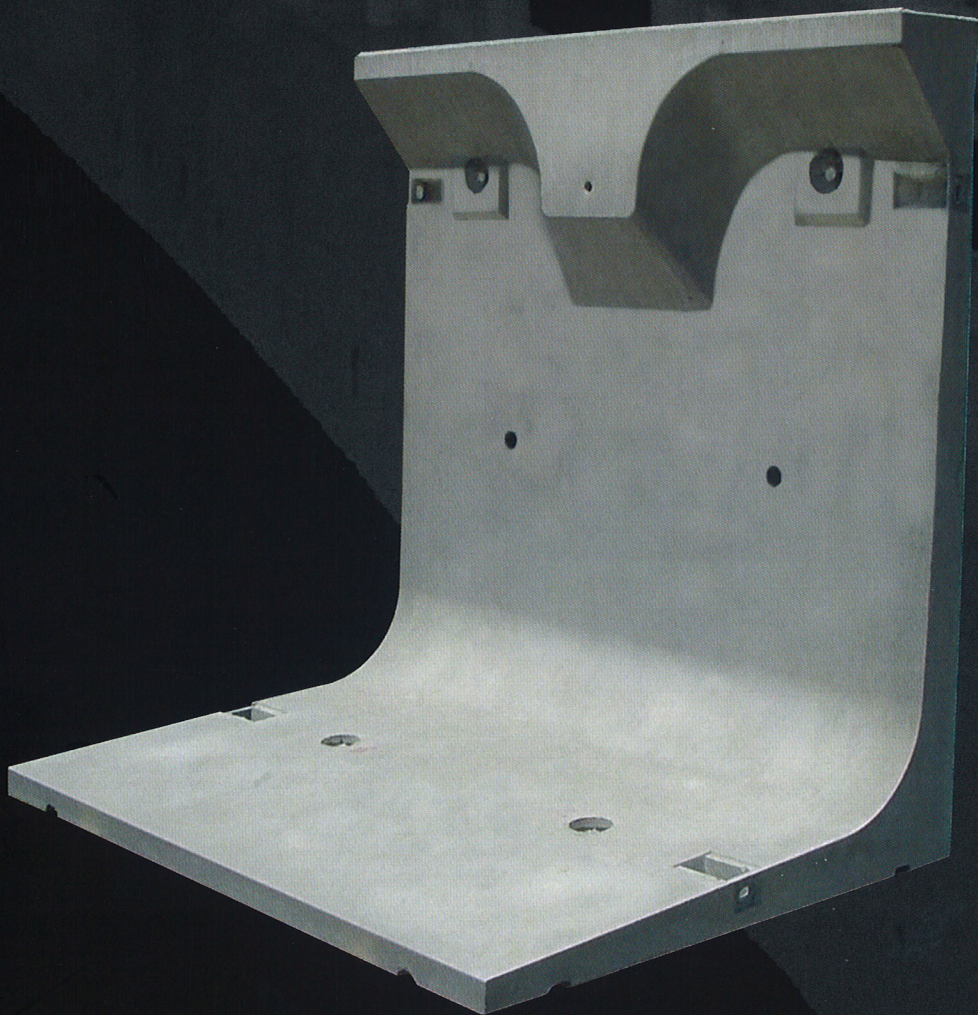


ガードクリフ

車両用防護柵基礎一体型プレキャストL型擁壁



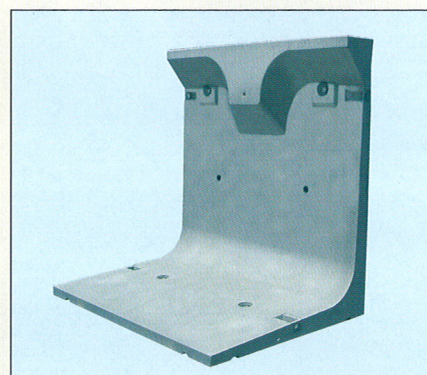
株式会社

高見澤

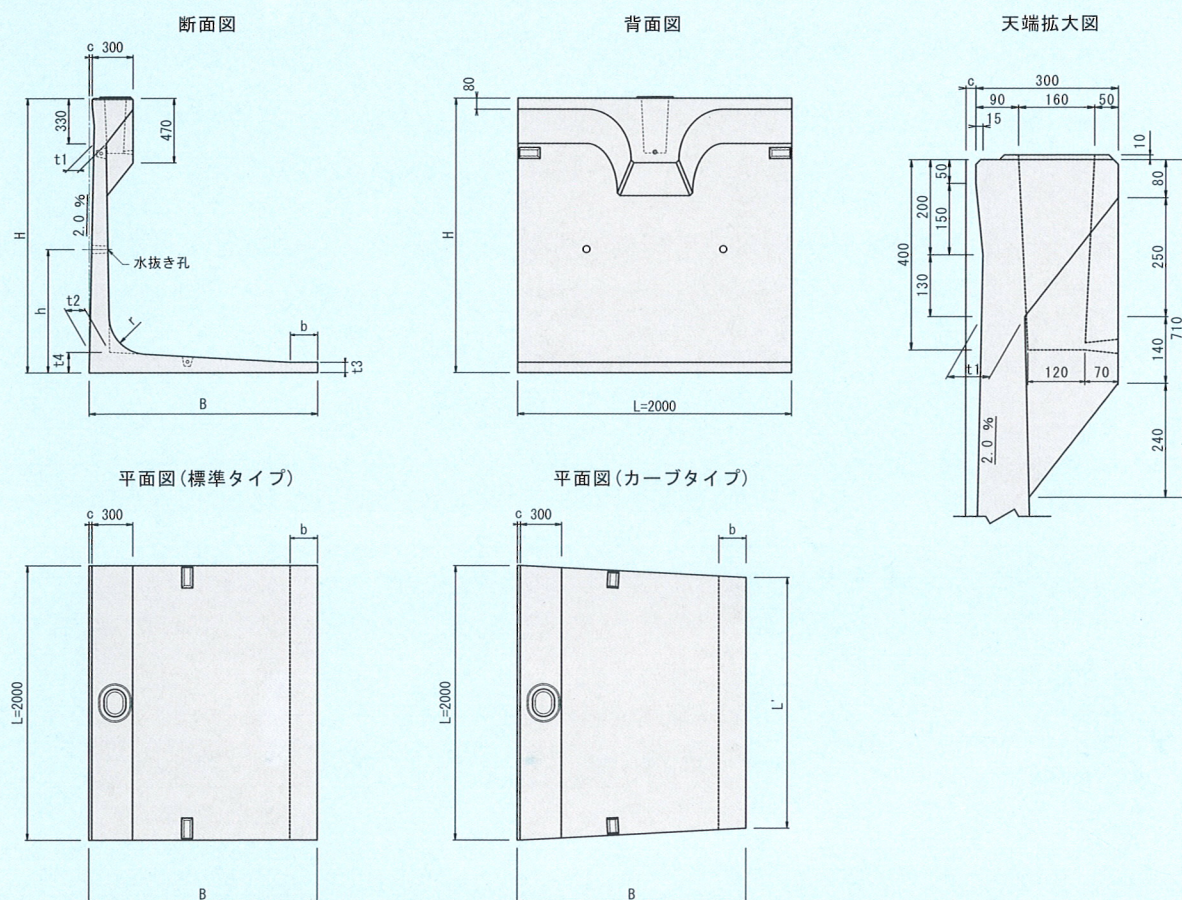
ガードクリフ 車両用防護柵基礎一体型プレキャストL型擁壁

特長

1. 従来のL型擁壁とガードレール基礎を一体化することにより、大幅なコスト削減と施工の短縮が出来ます。
2. L型擁壁の上部にガードレール基礎を設けることにより、幅員の確保は勿論、フェンス穴やガードパイプ穴としても利用できます。
3. 裏込土が粘性土($\phi=25^\circ$ $\gamma_s=18\text{ kN/m}^3$)にも対応した粘性土用も用意してあります。
4. カーブ対応タイプも用意していますので、現場に合せた施工ができます。(外カーブ最小半径R=15m)
5. 衝突荷重に対する擁壁の強度の安全性を確認するため、実物構造実験を行いました。
6. 『道路土工擁壁工指針』及び『防護柵設置基準・同解説』に準拠しています。



端部用としてL=1500もご用意しています。



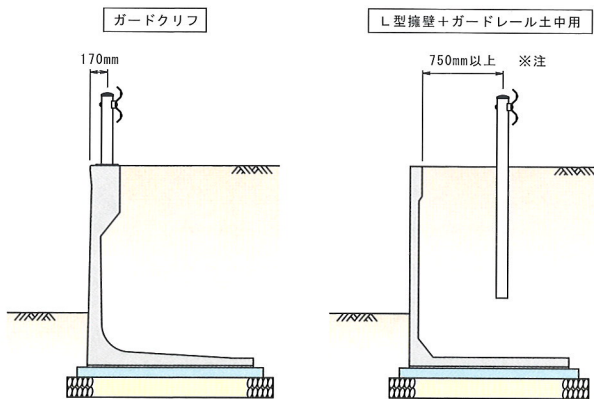
寸法表

呼び名	寸法(mm) 標準・カーブ対応タイプ共通										標準	カーブ対応タイプ	
	H	B	b	c	h	r	t1	t2	t3	t4	重量(kg)	L'	重量(kg)
1000	1000	1150(1220)	0(70)	1	450	150	90	130	70	130	1345(1370)	1841(1831)	1315(1340)
1250	1250	1300(1380)	0(80)	6	550	190	90	130	70	130	1570(1600)	1825(1814)	1535(1560)
1500	1500	1350(1420)	0(70)	11	650	220	90	140	70	140	1800(1825)	1817(1807)	1760(1785)
1750	1750	1400(1480)	0(80)	16	750	250	90	150	75	150	2065(2095)	1808(1797)	2020(2045)
2000	2000	1500(1650)	0(150)	21	900	280	90	160	75	160	2360(2415)	1795(1774)	2305(2355)
2250	2250	1650(1800)	0(150)	26	1000	310	90	175	80	175	2765(2825)	1775(1754)	2695(2745)
2500	2500	1800(1950)	0(150)	31	1100	340	90	190	80	190	3185(3245)	1755(1734)	3100(3150)
2750	2750	1950(2120)	0(170)	36	1200	370	90	205	80	205	3635(3705)	1735(1711)	3530(3590)
3000	3000	2100(2280)	0(180)	41	1350	400	90	220	80	220	4115(4190)	1715(1690)	3990(4055)

()内の数値は粘性土用を示します。

適用条件

道路の区分	設計速度	一般区間	適用区分
高速自動車国道	80km/h以上	A種	×
自動車専用道路	60km/h以上	A種	×
その他の道路	60km/h以上	B種	○
	50km/h以上	C種	○



※注 参考文献：「プレキャストL型擁壁設計施工マニュアル（案）」
四国地方整備局

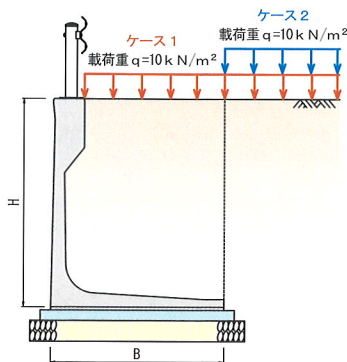
設計条件

① 土質、地盤条件

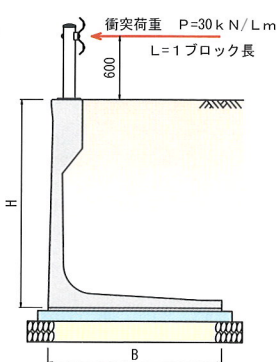
土質	礫質土	砂質土	粘性土
土の単位体積重量 γ_s	20kN/m ³	19kN/m ³	18kN/m ³
せん断抵抗角 ϕ	35°	30°	25°
擁壁底版と支持地盤との間の摩擦係数	$\mu=0.6$		

② 荷重条件

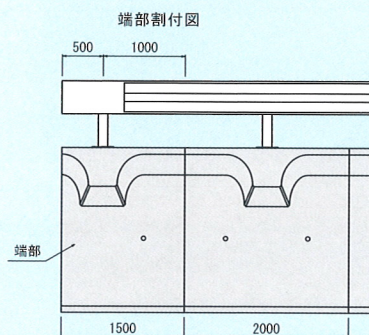
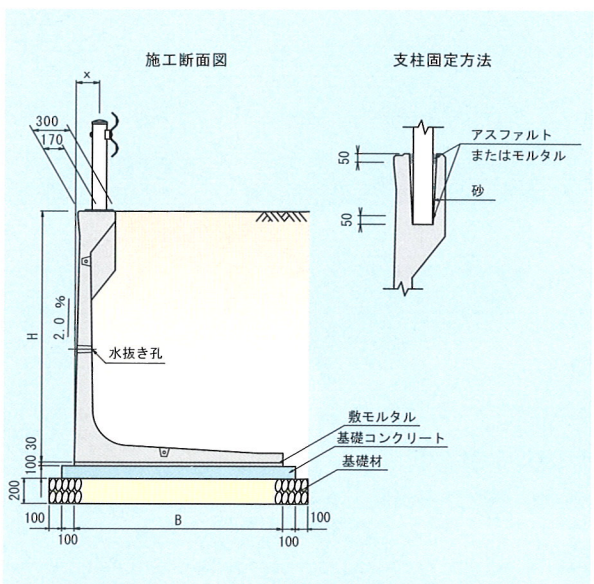
(i) 常時



(ii) 衝突荷重作用時



標準施工図



最低連結本数

呼び名	最低連結本数
1000	4本(4本)
1250	3本(3本)
1500	3本(3本)
1750	3本(3本)
2000	3本(3本)
2250	2本(2本)
2500	2本(2本)
2750	2本(2本)
3000	2本(2本)

- 衝突荷重による安定計算に基づいて出された最低連結本数です。必ず、最低連結本数以上を連結して使用して下さい。
- () 内の本数は、L=1.50mの端部用を含む場合です。(端部用は1本のみ含まれる)
- 連結ボルトはM16 (F10Tを使用します。)

参考歩掛表

(10m 当り)

呼び名	B (mm)	x (mm)	基礎コンクリート (m³)	基礎型枠 (m²)	基礎材 (m²)	敷モルタル (m³)	据付工				
							世話役(人)	ブロック工(人)	普通作業員(人)	使用機械	諸雑費率(%)
1000	1150(1220)	171	1.35(1.42)	2.00(2.00)	15.5(16.2)	0.345(0.366)	0.22	0.22	0.67	バックホウ2.9t	16
1250	1300(1380)	176	1.50(1.58)	2.00(2.00)	17.0(17.8)	0.390(0.414)	0.26	0.26	0.79	ラフテレーン クレーン25t	18
1500	1350(1420)	181	1.55(1.62)	2.00(2.00)	17.5(18.2)	0.405(0.426)					
1750	1400(1480)	186	1.60(1.68)	2.00(2.00)	18.0(18.8)	0.420(0.444)					
2000	1500(1650)	191	1.70(1.85)	2.00(2.00)	19.0(20.5)	0.450(0.495)					
2250	1650(1800)	196	1.85(2.00)	2.00(2.00)	20.5(22.0)	0.495(0.540)	0.33	0.33	1.00	ラフテレーン クレーン25t	20
2500	1800(1950)	201	2.00(2.15)	2.00(2.00)	22.0(23.5)	0.540(0.585)					
2750	1950(2120)	206	2.15(2.32)	2.00(2.00)	23.5(25.2)	0.585(0.636)					
3000	2100(2280)	211	2.30(2.48)	2.00(2.00)	25.0(26.8)	0.630(0.684)					

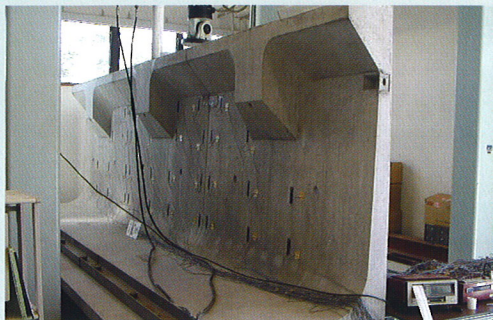
() 内の数値は粘性土用を示します。

衝突荷重載荷試験

『道路土工擁壁工指針』に示してある防護柵の衝突荷重30kN(B・C種)に対して、ガードクリフ部材の耐力確認。

■要領：ガードクリフのH-1750(L=2.0m)3本を連結し中央の製品にガードレール支柱を設置する。支柱に水平に30kNの荷重を作用させ、たわみ量、荷重の分布状態などを測定。

●載荷試験状況



施工写真



お問合せは下記まで



株式会社

高見澤

<http://www.precast-takamisawa.com/>



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

高見澤コンクリート事業部は
チーム・マイナス6%に参加しています。

■コンクリート事業部

本部・開発研究所 長野県上高井郡小布施町大字雁田1262-13
TEL.026-247-5711 FAX.026-247-5066
北 信 営 業 所 長野県上高井郡小布施町大字雁田1262-1
TEL.026-247-3151 FAX.026-247-3121
東 信 営 業 所 長野県上田市殿城上左口3726-1
TEL.0268-26-1722 FAX.0268-26-1070
中 信 営 業 所 長野県松本市島立小柴2160-3しんえつビル202号室
TEL.0263-40-5211 FAX.0263-40-5226
南 信 営 業 所 長野県上伊那郡宮田村大久保5450-22
TEL.0265-85-3061 FAX.0265-85-4586
南信・茅野出張所 長野県茅野市塚原2-16-14
TEL.0266-72-5655 FAX.0266-72-6005
北関東営業所 埼玉県比企郡吉見町御所251-27
TEL.0493-53-1086 FAX.0493-53-1087

■上越支店

上 越 支 店 新潟県上越市石橋新田六貫野783-2
TEL.025-531-1550 FAX.025-531-1508